

サツマイモ収穫し
パンジーなど植え
掛川東病院、園児ら招き
患者のリハビリに園芸療
法を取り入れている掛川市

杉谷南の掛川東病院で、近
くの保育園児や介護施設の
利用者を招いたサツマイモ
の収穫祭があった。患者や
スタッフら七十人が、二十
センチのイモ六十キを掘り起

こし、収穫の秋を満喫して
いた。

園芸療法は、野菜や草
花、土に触れることで心を
癒やす効果が期待されてい
る。同病院は敷地内に広さ
百五十平方メートルの庭園を設
け、栽培を通じて患者の健
康回復に役立っている。

五月に患者とスタッフら
つるを植え込み、水やりや
草取りをして育ててきた。
歓声を上げながらイモを掘
り起こす園児らを、患者ら
がほほ笑ましく見守ってい
た。収穫後に空いた花壇に
はパンジーやビオラを植え
込んだ。

(赤野嘉春)



園児と一緒にパンジーやビオラを植え込
む患者ら。掛川市杉谷南の掛川東病院で